

# 令和8年度 静岡県立浜松湖北高等学校 学校運営協議会 第1回会議 議事録

1 日時 令和8年6月5日(金) 午前8時30分～午前10時30分

2 場所 静岡県立浜松湖北高等学校 応接室 及び 校内施設

3 議事の経過

(1) 開会

副校長の司会により開会を宣言した。

(2) (2) 校長挨拶

校長より、委員への謝辞と、開校10周年を経て新たな歴史を刻む決意が述べられた。また、校歌の作詞者である鈴木浩司氏の逝去に伴い、全校生徒で黙祷を捧げたことが報告された。

(3) 学校運営協議会の設置規則・要綱等の説明

事務局(副校長)より、資料1・2に基づき、本協議会の趣旨、機能、委員の任命・任期、守秘義務、会議の公開等について説明が行われた。続いて事務長より、委員の報酬及び交通費について説明がなされた。

(4) 学校運営協議会委員任命及び自己紹介

校長より各委員へ任命状が交付された(任期:令和8年6月1日～令和9年3月31日)。その後、学校職員及び各委員による自己紹介が行われた。

(5) 会長及び副会長の選出

委員の互選により、会長・副会長が選出された。

※本日は会長欠席のため、規則第14条の3に基づき、副会長が議長を務めた。

(6) 議事:令和8年度「学校経営計画」の承認

事務局より資料3に基づき、「目指す学校像(スクール・ポリシー)」および「本年度の取組(10本の柱)」について説明が行われた。

質疑応答・意見交換:

委員より、生徒の自己評価が関係者評価より低くなる傾向について「自己を客観的に見ている表れではないか」との意見が出された。

地域連携活動「湖北MAGIC」の窓口や、企業・大学とのコラボレーションの仕組みについて質問があり、学校側より「組織として対応しつつ、適切な部署を検討している」との回答があった。

部活動の加入状況について質問があり、学校側より「5月時点で無所属の生徒が81人いるが、アルバイト等の多様な選択肢を認めている」との現状説明があった。

審議結果:

挙手多数により、提案通り承認された。

(7) 本校の近況報告

進路状況:

令和7年度卒業生は進学159人、就職133人であり、就職希望者133人に対し941人の求人があったことが報告された。

部活動:

バドミントン、柔道、卓球、陸上、剣道の各部が県大会に進出し、陸上競技部で東海大会出場が決定したことが報告された。

(8) 校内見学

「令和8年度 湖北祭(文化祭)」の校内発表(吹奏楽部演奏等)を視察した。

(9) 連絡事項

第2回会議(10月後半～11月前半予定)の日程調整等、年間計画について確認が行われた。

4 閉会 午前10時30分、全日程を終了し閉会した。